

第 35 回固体飛跡検出器研究会プログラム

3 月 28 日 (火)

12 : 30 - 13 : 15
受付

13 : 15
開会の挨拶
山内知也 (神戸大学)

13 : 20 - 14 : 35

【セッション 1】 (座長 : 福田祐仁)

(28-01) 『超高線量率放射線がん治療の作用機序解明に向けた放射線化学研究』 (15 分)

楠本多聞 (QST)

(28-02) 『宇宙放射線の線量評価や被ばくりスク低減に関する今後の課題』 (15 分)

小平 聡 (QST)

(28-03) 『Application of SSNTD for Rn measurements in water』 (15 分)

Miroslaw Janik (QST)

(28-04) 『Alpha track reconstruction in FNTD using a 3D track analysis algorithm』 (15 分)

Jun Hu (QST)

(28-05) 『蛍光飛跡検出器によるイオン計測における解析工程の機械学習を用いた自動化』
(15 分)

二階堂颯佳 (大阪大学)

14 : 35 - 14 : 50
休憩 (15 分)

14 : 50 - 16 : 05

【セッション 2】 (座長 : 小平 聡)

(28-06) 『CR-39(TechnoTrak)の陽子及び重陽子に対する応答特性』 (15 分)

望月政一郎 (神戸大学)

(28-07) 『二酸化炭素処理によるプロトンと重イオンに対する PADC 検出器感度の向上』
(15 分)

宗 晃汰 (神戸大学)

(28-08) 『3次元培養細胞と CR-39 を用いた BNCT 有効性評価システムの開発』 (15 分)

小川原 亮 (京都大学)

(28-09) 『小・中学生を対象とした放射線教育への PADC 飛跡検出器の応用』 (15 分)

木本 敦 (舞鶴高専)

(28-10) 『Recent developments of neutron imaging techniques using solid-state track detectors』
(15 分・オンライン)

Abdul Muneem (RIKEN, GIK institute)

16 : 05 - 16 : 20

休憩 (15 分)

16 : 20 - 17 : 50

【セッション 3】 (座長 : 金崎真聡)

(28-11) 『廃炉のための CR-39 検出器を用いた中性子源イメージング』 (15 分)

林田 凱 (福井大学)

(28-12) 『がん治療用炭素線の核電荷変換断面積の測定』 (15 分)

三島竜綺 (福井大学)

(28-13) 『PHITS を用いた重粒子線の核電荷変換断面積の計算と過去の実験値との比較』
(15 分)

濱田真吾 (福井大学)

(28-14) 『PHITS を用いた球体宇宙船モデルによる宇宙放射線環境と実測値の比較』 (15 分)

濱田真吾 (福井大学)

(28-15) 『気象による環境放射線の変動の可視化と原子力防災への展開』 (15 分)

吉田佳乃子 (福井大学)

(28-16) 『Cu, Ni, Zr 試料中にトラップされた³He 検出手法の検討』 (15 分)

東 柊斗 (神戸大学)

19 : 00 -

懇親会@ニューミュンヘン神戸大使館

<https://r.gnavi.co.jp/k015502/>

3月29日(水)

9:30 - 11:00

【セッション4】 (座長: 楠本多聞)

(29-01) 『2022年に高強度レーザーJ-KAREN-Pで行われたイオン加速実験の概要』(15分)
金崎真聡 (神戸大学)

(29-02) 『高強度レーザーとクラスターターゲットとの相互作用による第二次高調波発生とその偏光測定』(15分)
福田祐仁 (QST)

(29-03) 『高強度レーザーと水素クラスターの相互作用領域から発生する第二高調波のイメージング』(15分)
豊永啓太 (神戸大学)

(29-04) 『高強度レーザーと水素クラスターの相互作用におけるレーザープレパルスが陽子線加速に及ぼす影響』(15分)
前川 馨 (神戸大学)

(29-05) 『固体飛跡検出器 CR-39 によるレーザー加速高エネルギー陽子線のエネルギースペクトル計測』(15分)
尾崎玲於奈 (神戸大学)

(29-06) 『Particle-in-Cell シミュレーションによる J-KAREN-P 実験の再現と今後の展望』(15分)
井上千裕 (神戸大学)

11:00 - 11:15

休憩 (15分)

11:15 - 11:55

【招待講演】 (座長: 山内知也)

『アラニン薄膜線量計の開発と国際宇宙ステーション ISS 暴露部での真空紫外線線量計測』(40分)

中川和道 (大阪大学)

11:55 - 13:00

昼食

13:00 - 14:15

【セッション5】 (座長: 安田仲宏)

(29-07) 『PHITS による HIMAC 中エネルギービーム照射室のイオン照射シミュレーション』(15分)

石原文太 (神戸大学)

(29-08) 『PADC 検出器中に形成されるイオントラックの損傷構造』(15分)
保田 賢 (神戸大学)

(29-09) 『エッチング型飛跡検出器としての PADC が有する耐放射線性』(15分)
伊藤大洋 (神戸大学)

(29-10) 『検出閾値周辺の 135 MeV/u C イオンが PADC 中に形成するイオントラック構造の特性評価』 (15 分)

貞光俊斗 (神戸大学)

(29-11) 『Xe イオンを照射した PADC 検出器のバルクエッチング特性に及ぼすガンマ線照射効果』 (15 分)

小日向大輔 (神戸大学)

14 : 15

閉会の挨拶

山内知也 (神戸大学)

講演時間

招待講演 : 30 分 (発表) + 10 分 (質疑応答)

一般講演 : 10 分 (発表) + 5 分 (質疑応答)